

R. I. District2610, ROTARY CLUB OB UOZU

魚津ロータリークラブ会報誌

2011-2012年度 RI会長 カルヤン・バネルジー
2011-2012年度 魚津RC会長 寺崎 明博



2011-12-09

第2805回 例会

- 1、点鐘・握手
- 2、ロータリーソング「我等の生業」
- 3、ゲスト並びにビジターの紹介
- 6、誕生日祝



12月20日 谷 峰行さん

皆さん、こんにちは。私の誕生日をお祝いして頂きましてありがとうございます。最近感じることは片貝で芋鍋例会を参加してから、目が悪くなりました。大城先生に診察して頂き、黒部市民病院でも診てもらい、富山医科薬科大学病院で手術を致しました。網膜はく離でした。2週間入院していました。先生に何が原因ですかと問いますと簡単に”としです”と言われました。50～60歳になると百人に一人の割合で発症すると言われました。初めて病気をし、初めて入院を体験しました。

皆さん健康に注意しましょう。若い気持ちを抑えて、体に気を付けてこれからも頑張ります。



12月28日 大島重隆さん

誕生日を祝って頂きましてありがとうございます。65歳になります。山澤さんから若い顔をしているね～と言われました。先日介護保険被保険者証を頂きました。老人の部類になったな～と痛感しました。これからは老人の仲間に入りますので、ロータリーの運営に就きましては、幾らか手心を加えて頂きますよう？会長・幹事よろしくお願い致します。これからも皆さん宜しくお願い致します。

- 7、会長挨拶 寺崎明博会長



皆さん今日は。12月ともなりますと否でも聞こえてくるものがあります。それがジングルベルの音楽です。この音楽を聴いていますと私は日本人は不思議な人種だな～と思います。それは今何処へ行ってもジングルベルとサンタクロース、また各商店には小さきまぎまぎですがクリスマスツリーが飾ってあります。24日の夜は皆さんメリークリスマスと言ってケーキを食べます。日本国中このクリスマス、即ちキリスト教に関らない人はありません。そうかと思うと25日を過ぎるとクリスマスのことをすっかり忘れ、6日後の1月1日には初詣だと言って神社へ出かけます。初詣に行かなくても各家では神棚の神様にお参りをし、何を願うのか？分かりません。多分多くの人は家内安全を祈願するのではないのでしょうか。それはそれで良いのですがすぐ又仏壇にお参りをし、南無阿彌陀佛、南無阿彌陀佛を唱えます。仏様には私など2～3年もすれば、死んだら極楽へ連れて行ってくれと言うと思います。そんな事を考えていますと私達はキリスト教やら神様やら仏教やら、どっちがどっちやら考えさせられます。皆さんの中には宗教や神仏について色々と思いがありますが、私が今思ったことを話しました。

- 8、幹事報告 平崎幹事長代行

- ・12月20日 魚津工業高校生と一緒に歳末助け合い運動をおこないます。多数の参加をお願いします。
- ・12月13日魚津西ロータリークラブのクリスマス例会に会長・幹事代行が出席します。
- ・12月15日当クラブの年忘れ例会を行います。詳しいことは親睦委員会よりあります。

- 9、出席報告

- ・本日の出席 31名、欠席4名、出席率は88.57%です。

メイクアップ済は辻英晴さんと中田幸雄さんです。

- ・2803回の例会出席率はメイクアップなしで、91.42%変わりません。

10、ニコボックス

- ・根岸朗さんより「ロータリーの友」12号に私の家族写真が掲載されました。クラブの皆さんありがとうございました。

11、委員会報告



- ・親睦委員会 池上嘉昭委員長より「12月15日（木）開催します家族例会についてバスのご利用の方は午後5時電鉄横、5時10分サンルート後ろにお集まり下さい。

例会は午後6時10分開会し、6時30分終了します。

6時30分より8時50分までパーティを開きます。帰りのバスは午後9時と10時30分に出ます。余興は若井副委員長が担当します。皆さん楽しくいきましょう。」

- ・広報委員会より、「ロータリーの友」12号に兼ねてより寄稿していました魚津ロータリーの記事が2件掲載されました。1件は12月が家族月間ということで根岸朗さんの家族写真です。大変微笑ましい立派な家族写真です。2件目は先日職業奉仕委員会（関口委員長）主催のスギノマシンさんの企業訪問です。」



- ・インターアクト委員会 野澤良成委員長より「12月20日歳末助け合い募金活動を行います。参加をお願い致します。どうしても都合の悪い方はお金だけでもお願いします。次に地区の海外研修ですが学校の先生の参加が難しかったのですが、最終決定し金沢の先生が参加されることになりました。魚津工業高校より2名参加することに決定しました。ご理解の程宜しくお願い致します。

「糖尿病について」 羽田 睦朗さん

12、本日の卓話



今日は糖尿病についてお話します。3年ほど前に今までとは違う新薬が発売されました。

糖尿病には1型、2型があります。すい臓からインシュリンが出てこないのが

1型で殆どの方は2型です。食事をすると胃で消化し、小腸で吸収されます。

その時すい臓からインシュリンが出て血糖値が安定します。しかし糖尿病の方では安定しません。動物世界で毒蛇が大きな小動物を食べると血糖値が上がります。人間と違うのは蛇は飲み込んだ時からインシュリンが出るから血糖値が上がりにくいです。人間は吸収してからインシュリンが出てきます。その時間的差の研究がされて、インシュリンの出てくるまでのメカニズムにインクレチンという物質が出ていたことが分かりました。すぐに分解される、中間役みたいなものが3年ほど前に日本で発売となった。

しかし、これはすい臓を刺激しすぎて、疲れてくるのでコントロールする必要があります。

現在までの薬ではインシュリンの注射をする。あとは飲み薬としてすい臓の運動細胞に働きかける薬があるが、効きすぎると低血糖になる。飲み薬の中に小腸より一度に吸収されるのではなく、じわりと吸収されるような薬で急に血糖値が高くならないようにインシュリンを上手に利用し、DDP4をブロックする形で、インシュリンが出て血糖値が安定しなければならない。インシュリンとくっついてはじめてエネルギーとなります。血糖値が上がってもそれだけでは役に立ちません。やせているけど糖尿病となっている状態である。一般的には食べすぎ、運動不足が原因で、特に食べ過ぎで血糖値が高い。インシュリンの出方より食べ物が多いとそれが何年も続くとβ細胞が疲弊し、糖尿病の予備軍となります。

アドピロシン数値が9から10, 11になってしまうとすい臓工場の疲弊となります。
今までこういう薬が無かった。日本人は欧米人に比べるとすい臓の働きが人種的に違うらしい。
肉食系ではなく草食系であるので、ダーウインの進化論ではないが肉食系とは違うように対応
したのではないか。すい臓の働きが違うことが事実です。

先ほどよりの糖尿病の予備軍はすい臓の疲弊している状態です。その度合いによる間にリニ
ューアル、before after, をしなければならない。現実には食事療法と運動療法が基本ですが、
それにプラスして薬を利用する。すい臓の働きにネジを巻く、フルに働かせる薬を投与する。
10年前よりやんわりとネジを巻く薬がありました。それを疲弊させない程度投与していまし
た。それが3年前よりすい臓工場自体がボリュームアップしていることが分かってきた。

来年4~5月の学会に、エビデンスがなってから、話のはっきり分かってから、ですが、
秋田大学の先生で動物実験でも証明されました。

β-細胞の能力増加か、細胞が増えたのかわからないのですが、性能が良くなったことが
はっきりしています。数ヵ月使って、休んで、もう1回使うと前より良くなっているのです。
総合してみると細胞をbefore afterでだんだん良くなっている。

糖尿病の弱ってきた段階で暴飲・暴食をしないで、し過ぎないように。例えば次の日には、
お粥など柔らかい食事にし、運動をし、体をいたわってやる、すい臓をいたわってやって欲し
いです。ビールを飲むと何ぼでも入る。ハイスピードで入る。一緒のスピードで水は飲めない。
ビールや水割りなどアルコールで割った水は胃から吸収され、すぐ血液に入ります。飲みすぎ
食いすぎは体に障害を起こしますので、よく気をつけて楽しい忘年会にして欲しいです。

これで終わります。

あとがき

- ・春には美しい清楚な花を、夏には青々と勢いのある葉が働き、秋にはたわわに実をつけ、
冬には実を落とし葉を落とし、厳しい木枯らしに備え、冬を越します。

しかし、その冬期は根が活動しているのでしょう。先日会長挨拶にありましたが、一年の
計画を作っているのですね~。

正に、「天、何をか言わんや、四時行われ（春夏秋冬が正しく運行され）、百物生ず」
（二宮尊徳の「不書の経」より）です。

「人の樹もまた同じ」ですね~。”花も実もある人生を” 皆さん。

- ・12月15日は「忠臣蔵討ち入り」の日です。遠い江戸の事件で魚津には全く関係が無い
と思っていましたが、ロータリーに入って間もなく関係があると知りました。

枅崎先生が在籍の時、この時期になると四十七士の中の「武林唯七」の子孫が武林の武を
とり林と名乗りました。その末裔が枅崎先生家と御縁を結ばれたので。そして討ち入りの
日には「討ち入りそば」を頂くのだと話をされました。先輩の御温顔が思い出されます。